

セ タ ガ ヤ ボ ン テ ィ ア ネ ツ ワ ー ク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2019.4 No.180

今月のトピック

特集●

できることから始めてみませんか
～「気軽にボランティアの会」レポート～

まちの市民力！ ● NPO 法人 Ohana kids

◎せたがや災害ボランティアセンターレポート



イラストレーション●しおさんま
世田谷区在住の中学生。現在は近所の中学生とバンドを組んだりして青春を謳歌しています。

●わたしの世田谷

世田谷は、ボランティアなどの活動が活発です。私も何度か参加したことがありますが、周りの人がとても優しく、すてきな街だと思います。

できることから始めてみませんか ～「気軽にボランティアの会」レポート～

被災地支援やオリンピックなど、ボランティアに関する報道が増え、徐々に関心が高まってきているようです。

平成 29 年度版の『都民等のボランティア活動等に関する実態調査（東京都生活文化局）』によると、関心がある人は 48%、この 1 年間に活動に参加した人は 24.8%、過去に参加したことがある人は 21.3% となっています。

「関心はあるけど、きっかけがない」という声もよく聞きます。3 月 2 日に、「気軽にボランティアの会」という事業を開催しましたので、その内容をご紹介します。



はじめの一步を踏み出そう

「気軽にボランティアの会」は、関心はあるけれどもなかなか一步を踏み出せない方を対象に、地域のすでにボランティア活動している人の生の声が聞ける講座です。代田ボランティアビュローの事業として開催し、今回で 9 回目となりました。

「ボランティア」といっても、活動内容も始めたきっかけも人それぞれです。今回は 3 人の先輩ボランティアをお招きして、話をうかがいました。

いろいろな人と出会える

トップバッターは大学 3 年生の上野樹さん。上野さんは子どもにかかわるボランティア活動に参加し、現在は玉川ボランティアビュローで月 1 回行われている「遊ぼう会」で活躍しています。障害のある子もない子もいっしょ

に楽しく遊ぼうという事業で、ボランティアグループが中心になって運営しています。

「僕は将来警察官になりたいくて、高校生のときに先生から『警察官になるなら地域のことをよく知っておいた方がいいよ』と言われて、それならボランティアをしてみようかなと思って始めました」ときつかけを話します。

「障害のある人や不登校の子と接したことがなかったから、最初は どう接したらいいかわからなくて戸惑いました。でもスタッフに聞いたり、自分で本を読んだり、勉強会に参加したりしてだんだん慣れてきました。いっしょにやつて



子どもにかかわるボランティア活動をしている上野さん

みると、自分も元氣をもらえた感じがします。やってみたいとわからないことがあるなと思いました」

遊ぼう会は小学生から20代まで参加する人の年齢が幅広いが特徴です。「みんなが楽しめる企画を考えるのが大変だけど、事前のミーティングで意見を出し合って考えます。自分たちが企画したイベントが終わった後に『今日はありがとう』とか『来月もまた来るね』と言われると『やってよかったな』と思います」

また、「学校では同じ年代の人としか会わないけど、ボランティアではいろんな年代の人や、いろんな職業の人に会うことができて、人脈が広がるのでやってよかったなと思います」とその魅力を語りました。ボランティアを始めて2年。以前はコミュニケーションをとるのがあまり得意ではありませんでした、ボランティアを通して自分から積極的に話しかけられるようになって、コミュニ

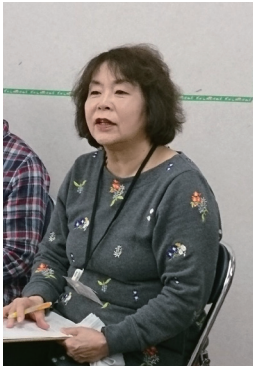
ニケーションの力も身についたといます。

「障害の知識がなくても参加できるので、興味のある方は遊ぼう会にぜひ遊びにきてほしいです」

仲間がいたからこそ

傾聴ボランティアの活動を7年続けている石尾明美さん。「傾聴ボランティアは単にお話相手ではなく、より深く、相手に寄り添って心を聴く活動です」

きっかけはお母様とのできごとでした。「高齢になった母が施設に入所したあと、よくケンカするようになって。言い合って落ち込



傾聴ボランティアの石尾さん

んだときに、専門職ではないけれど話しやすい職員さんがいて、帰りがけに愚痴をこぼせたんです。解決を求めるのではなく、ただ話を聴いてもらえることで気持ちが軽くなりました」以前から傾聴ボランティアについて聞いたことはありましたが、実体験を通じて「傾聴とはこういうことかな」と、より興味がわいた石尾さん。

その後、お母様が亡くなられ、ご自身の経験を踏まえて何かしたいと思っていた時に、代田ボランティアビューローの「傾聴ボランティア養成講座」のチラシをたまたま回覧板で見て講座があることを知りました。さっそく講座に参加し、傾聴の基本や「心を聴くこと」を学び、現在も月2回、傾聴を必要とするひとり暮らしの高齢者のご自宅にうかがい、1時間ほど活動しています。今、訪ねている方とは丸2年間のお付き合いになりました。

「相手の方が楽しみにしてくれ

ていることがうれしいですね」と石尾さん。「門の前で私を待っていてくれたり、見えなくなるまで手を振ってくれる方もいたり。ボランティア冥利につきますね。相手のためになっっているんだと思うと幸せな気持ちになります」

高齢ゆえに体調によつて気分のアップダウンも大きく、時にはどうやって声をかけたらよいのか難しい場面もあるといいます。

「1対1のボランティアなのでその場で誰かに相談することもできません。でも、傾聴ボランティアのための学習会があり、思いを共有したり、どうしたらよかったのか話せる場があります。傾聴には守秘義務があり、活動先で得た情報は他人には話すことができません。だからこそ相手の方も安心してなんでも話してくれます。つらい話を聴くこともあり、そのままだと自分の中につらさがたまりますが、想いを共有できる場があることは活動を続けるうえで重要な

ことだと思っています」

傾聴を始めて7年、「自分でもよく続いたなと思います」と振り返ります。「ひとりで抱えることなく、仲間がいたからこそ続いたと思います。続けることで相手の方と信頼関係が生まれ、ボランティアをしていなかったら絶対に出会わなかった方と出会えまして。ハードルが高いと思わずに、関心があればぜひチャレンジしていただけたらと思います」

気持ちがあれば

はしだひかる

橋田光さんは、災害ボランティアの活動について話をしました。「2年前に、『災害ボランティアマッチングコーディネーター養成講座(※)』のチラシをたまたま回覧板で見て、興味があったので参加してみました。災害時にボランティアを派遣してつなぐコーディネーターがいることを初めて知りました」。その後、基礎編の



災害ボランティアの橋田さん

他にテーマ別の講座があるのを知り、さらに勉強を深めて災害ボランティアについて知識は増えましたが、被災地支援に行つたことはなく、「きっかけがあったら直接行つて活動してみたい」と思うようになりました。

そして昨年7月、西日本豪雨災害が発生し、せたがや災害ボランティアセンターから岡山県倉敷市へのボランティアバスが派遣されると聞き、「行ってみようかな」と思って参加したのが初めての災害ボランティアでした。週末を使つて3泊4日の行程。

「何の資格もなく、経験もなく、道具も装備も持つていなかったふ

※災害ボランティアコーディネーターとは
災害時にボランティアと、ボランティアを必要とする人をマッチングして、
つなぐためのコーディネートをする人のこと。

つうの主婦が、気持ちだけで参加しました。事前に説明会もあったので、道具の揃え方を先輩ボランティアに教わって、長靴やヘルメットなどをそろえるのに少しお金がかかりましたが、私にもできそうかなと思いました」

「現地では川の水があふれて水に浸かった花壇の土を掃除したり、家の中の掃除をしたり、女性でもできる支援活動がありました。実際に被災地に行ってみて、復興に何年かかるだろうと思いました」と話します。

「3月にはまた岡山行きのボランティアバスが出るので参加しようと思っています。行く前は心理的なハードルがありました。少しは役に立って、今はやってよかったなと思っています。いつまた災害が起こるかわかりませんが、わが事として、これからできる限りボランティアを続けていきたいなと思います」

できることを、できるときに

3人のお話を聞いた後は、お茶を飲みながら参加者同士で感想を話したり意見交換をしました。

「自分にできることや特技を生かして、ぜひこれから挑戦してみたい」「ボランティアの種類やいろんな形がたくさんあることがわかった。自分もできそうなもののできる範囲でやれたらいいなと思った」。経験者のお話をきいて背中を押され、それぞれに刺激を受けたことがうかがえました。



この日は20代から70代まで12名の方が集まりました。

後半はボランティアビューローで活動しているグループや地域の情報もご紹介しました。ビューローのお近くに住んでいるSさんは、「回覧板で『気軽にボランティアの会』のことを知り、思い切って参加してよかった。大したことではないけど、何かお役にたてたら」と話され、「ご近所カフェ」に参加を表明されました。この会をきっかけにその後さっそく行動に起こした方も複数いました。

若い方からは、「今までネットで調べていたけど、直接話を聞いてみると想像と違ったり意外と知らなかったことがあって、ネットの情報も大事だけど、実際に足を運んでみようと思った」という感想があり、みなさんうなずいていました。「できるときにできることを、ご近所づきあいの延長で考えてもらえたら」という石尾さんの言葉が印象的でした。できることから始めてみませんか？

(取材／事務局 宮崎)



みんなの拠点となる居場所

NPO 法人
オハナ キッズ
Ohana kids

まちの 市民力!!

取材・市川 徹

●
街の中で地域やそこで暮らす
人たちと一緒に活動している
団体を紹介します



世田谷緑の松陰神社前駅から三軒茶屋方面に向かって右手に見える「フラット松陰」。そのなかに、重症児デイケアサービス施設が昨年12月にオープンし、NPO法人 Ohana Kids が運営しています。重度の肢体不自由と重度の知的障害が重複した子どもは、日本では人口1万人当たり3人程度いると推定されていますが、デイケアサービス施設は全国的にはまだまだ不足しています。

代表は友岡宏江さん。当時1歳のお子さんが重症心身障害児だったため、保育園の待機児童にすらなれないことがわかったのが6年前。「ふつうの子育てがしたい」

※「医療的ケア児」：日常生活を送る上で医療的なケアと医療機器を必要とする子どものこと。胃ろうなどの経管栄養などがある。（厚生労働省ホームページより引用）

と、必要にせまられて必死で頼れるサービスを探したり社会資源とつながるうちに、同じ方向性のある人たちで理想の施設をつくろうと考えました。物件探しに2年かかり、ようやく理解ある大家さんとの出会い、クラウドファンディングを通じて全国から資金を調達してこの施設を開設しました。

重症心身障害児や医療的なケアを必要とする子ども（※）を対象に、午前は乳幼児の保育サービス、午後は学童期の放課後デイサービスをを行っています。看護師・保育士などの資格を持つている人がほぼマンツーマンでケアをしており、その日に来る子に合わせてプ

ログラムを決めています。

はじめからデイサービスをつくらうと思うていたわけではなかったと言います。ただ、孤立しがちな親子を一人にしないためには、安心できる居場所ので多くの人と「つながる場」が必要と考え、そのためにはデイサービスが最適であると考えました。これまでの経験から、「なるべく多くの人に知ってもらうことで、当事者だけではなく、地域の人たちと子どもたちが一緒に成長していくことが大切だと思っています」と話します。

この施設ができて「待ってました」とばかりに反響が大きく、親の息抜きだけでなく、子どもたちが友達をつくる機会にもなっています。「特別な資格がなくても、子どもと一緒に遊んだり、散歩をしたり、学生や地域の方にもボランティアとしてぜひ来てもらいたい」とのこと。みなさんも一度訪ねてみてはいかがでしょう？

せたがや災害ボランティアセンターレポート

いま知っておきたい

防災訓練と 避難所運営訓練



▽地元の防災訓練に参加していますか？



▽いえ、全くです。会社の防災訓練ぐらいですよ。

▽防災訓練には、避難場所を確認したり、消火器などの資器材の使用方法を確認する訓練などがあります。火災がおきた時にも欠かせないもので、とても大事な訓練です。そして自分が住む地域にどういふ人がいるのかを知ることができ、自分

がその地域にすることを知らう機会でもあります。知りあうことで、災害時の自助・互助につながります。

▽「自助」は災害時に自分自身の身を守り、「共助」は地域などのコミュニティの中でお互いに助け合うことですね。

▽そうですね。ただ、自助だけではどうにもならないこともたくさんありますよ。最近では、防災訓練の他に「避難所運営訓練」を行う地域も増えているんですよ。

▽どんな訓練ですか？

▽世田谷区では避難所は各町会ごとの「避難所運営者」が中心になって運営されます。その運営マニュアルは各町会ごとにつくられています。訓練ではマニュアルにそって、発災から避難者

を受け入れる手順の確認をします。その他に、マンホールトイレの組み立てや炊き出しなどを行い、スムーズに避難所を運営できるように訓練します。これからはボランティアとの連携訓練も必要となるでしょう。

▽なるほど！ 避難所の生活は大変そうですね。

▽できれば訓練に参加して、避難所運営がどのようにおこなわれるかを知ってほしいですね。また災害ボランティアの拠点となるスペース（サテライト）をつくることも、平成30年度の「避難所運営マニュアル」に加えられるました。日頃の訓練がいざというときに役に立ちます。

●世田谷ボランティア協会では、地域からの依頼に応じて各種訓練のお手伝いもしています。

交換会

13

代田ビューローバザー

(金) 10時半～14時
(土) 10時半～13時半
【受付】5/11(土)～18(土)
ボランティアビューロー P 14

わくわくシアター2019

(土) 11時～15時
羽根木公園
ども劇場せたがや P 15

JRA 馬事公苑

個人のお宅にうかがう
傾聴ボランティア養成講座

5/17～6/21 毎週金曜日
13時半～16時 全6回
世田谷ボランティア協会 P 14

ボランティア

世田谷ボランティアセンター
開館時間変更のお知らせ

2019年4月より9時～21時
世田谷ボランティア協会 詳細 P 14

*沿線別にイベントやボランティア
情報を入れています。
詳細は P10～15 をご覧ください。

代田近所カフェ
「ミニ・ヒューマンライブラリー」

4/20(土) 13時半～16時
代田ボランティアビューロー P 13

●小田急線沿線

☆中学生の登校の付き添い募集 詳細 P10

☆ビューローバザーボランティア募集 詳細 P14

せたがやチャイルドライン特別講演会
「10代の生きづらさを受けとめる」

4/20(土) 13時半～16時15分
会場：北沢タウンホール ミーティングルーム
せたがやチャイルドライン事務局 P 15

せたがやチャイルドライン
第24期受け手養成公開講座

5/31～7/26 全9回
会場：世田谷ボランティアセンター P 15

ヒューマンライブラリー入門講座

4/21(日) 13時半～15時半
会場：世田谷ボランティアセンター
東京ヒューマンライブラリー協会 P 15

おたが
さMAP

OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

●京王線沿線

- ☆ 烏山もったいないバザーボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 日本語を母語としない小中学生の学習サポート 詳細 P12
- ☆ 男子中学生と一緒に運動してくださる方募集 詳細 P12

●世田谷線沿線

- ☆ 障害のお子さんにかかわるボランティア募集 詳細 P10
- ☆ ママレードづくりお手伝い募集 詳細 P11
- ☆ 世田谷区いすみ学級ボランティア募集 詳細 P12

●東急線沿線

- ☆ 外国人への日本語学習支援ボランティア募集 詳細 P10
- ☆ 猫のえさやりボランティア募集 詳細 P10
- ☆ 発送作業・翻訳 事務局ボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 自転車整備を手伝ってくださる方募集 詳細 P11
- ☆ 小3女子の授業時や休み時間の見守り募集 詳細 P11
- ☆ 工作・スログラミング・将棋などを楽しんでくれる方 詳細 P11
- ☆ 小4女子の小学校生活サポート募集 (有償) 詳細 P12
- ☆ 中2男子の中学校生活サポート募集 (有償) 詳細 P12
- ☆ ボランティア協会をささえる会事務局臨時職員募集 詳細 P13

認知症サポーター養成講座・情報
4/13 (土) 14時～16時 10分
コミュニティカフェなつこの P

春の
5/31
6/1
【提供品
代田

こども劇場
4/21 (日)
会場：
NPO法人こ

- 京王線沿線
- 小田急線沿線
- 世田谷線沿線
- 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。
他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいあります。後に続く情報をマップにお
としたり、今月のあなたの『おたがいさ』を書き入れてみてはいかがでしょうか。
★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安には是非ご活用ください。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

ボランティア求む

東 外国人への日本語学習支援ボランティア募集

地域に暮らしている外国人の方々に日本語の学習を支援し、更には交流によりお互いの文化や生活への理解を深め、共に学習し合える場となることを目指しております。

- 日時／毎週火曜日10時～11時半
- 場所／世田谷ボランティアセンター 2階会議室
- 交通／三軒茶屋駅徒歩12分

小 中学生の登校の付き添いボランティア募集

中学生の女の子の登校の付き添いをして下さる女性を求めています。朝、自宅に迎えに来ていただき、電車で下高井戸駅近くの学校までの付き添いをお願いします。学校に行くことが大好きな女の子です。電車での移動等に関し、サポートをお願いします。子どもが好んで理解がある女性のボランティアを募集しています。月1回でもお手伝いしていただくと助かります。

- 募集人数／2～3名
- 条件／特に資格は問いませんが1年以上在籍可能な方
- 問合せ／JCA千歳船橋 火曜日クラス 担当 西村
- 080-9424-0013
- check3hwm@gmail.com
- https://jca-ctosefunabashi.jimdo.com/

- 日時／火曜の朝 7時40分頃～(1回40分程度)、月1～2回でも助かります。
- 場所／豪徳寺駅、山下駅近辺
- 交通／世田谷線山下駅～下高井戸駅
- 条件／女性。交通費(世田谷線運賃)は負担します
- 問合せ／梅丘ボランティアビューロー
- TEL 3420-2520
- umebora@otagaisama.or.jp

東 猫のえさやりボランティア募集

奥沢7丁目までひとり暮らしの高齢男性が、ご自身の入院中(約1か月間)に猫のエサやりと水やりをしてくださる方を探しています。エサと水は家の中に入らずに替えることができます。短時間でできる作業です。関心のある方は、まずはお問合せください。

- 日時／週1回、日中(応相談)
- 場所／男性のご自宅
- 交通／九品仏駅徒歩5分
- 募集人数／1名～数名
- 問合せ／問合せ／玉川ボランティアビューロー
- TEL 3707-3528
- tanabara@otagaisama.or.jp

世 障害のお子さんにかかわるボランティア募集

Ohana kids は重症児ティサービス事業所で、0歳から18歳までの子どもの日中活動の場です(6ページ参照)。

- ②運転送迎ボランティア(有償)
- 内容／児童ティサービスで、車いすのお子さんの送迎をお願いします。できる方を探しています。
- 日時／火曜、土曜日、9時～18時 お昼に中抜け可能
- 送迎範囲／世田谷区内
- 条件／②のみ時給1000円。車種はレジャースエース(福祉車両)

- 地域生活の拠点として、子どもが子どもらしく過ごせる居場所を拡げ、子どもの育ちを信じて、あそびを中心とした療育を行っています。子どもたちと一緒に伴走者としてあゆんでくださる方、運転送迎ボランティアも同時募集しています。ご協力お願いします。
- ①子どもと遊んでくださる方募集
- 日時／曜日時間帯ともにご相談
- 場所／Ohana kids(世田谷区若林3-23-5-103)
- 交通／松陰神社前徒歩3分

- ①②とも問合せ／NPO法人 Ohana kids 担当 友岡
- TEL 6453-4850
- info@ohanakids-setagaya.com

東 発送作業・簡単な翻訳 事務局ボランティア募集

国際NGOプラン・インターナショナルの活動を広めるための、広報活動サポート業務（資料発送や作成、簡単な翻訳（英語→日本語）など）をしてくださる方をさがしています。詳しくはお問合せください。

- 日時／平日週1～2回、10時～17時の間で応相談（4時間以上）
- 場所／プラン事務所
- 交通／三軒茶屋駅徒歩5分

- 募集人数／若干名
- 条件／交通費支給（上限あり、1200円まで）
- 問合せ／公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 担当 高瀬／寺田
TEL 5481-0030
event@plan-international.jp
http://www.plan-international.jp

東 自転車整備を手伝って下さるボランティア募集

知的障害や身体障害のある利用者の皆さんが通う施設です。現在、自転車整備を手伝って下さる方を募集しています。詳しい知識や技術はいりません。まずは見学からでも構いません。お気軽にお問い合わせて下さい。

- 日時／平日10時～15時半の間
- 場所／社会福祉法人 泉の家（世田谷区岡本2-33-23）

- 交通／二子玉川駅下車、東急バス成育医療研究センター行き、「岡本三丁目」下車徒歩5分。成城学園前から東急バス都立大学駅行き「岡本三丁目」下車徒歩5分
- 条件／特になし。初心者OK
- 問合せ／社会福祉法人 泉の家 担当 松本
TEL 3417-3451
s-matsumoto@izumikai.jp

東 授業時や休み時間の見守りをしてくださる方

奥沢地域（東玉川地区）の小学校で3年生の女の子の授業時のサポートや休み時間に見守りをしてくださる方を探しています。穏やかで小動物が好きな女の子です。詳しくはお問い合わせください。

- 日時／平日週1日以上、時間は9時～15時の間で応相談
- 場所／奥沢地域（東玉川地区）

- 募集人数／1名
- 条件／18歳以上の女性（高校生不可）。上限1000円まで交通費支給
- 問合せ／世田谷ボランティア協会 担当 青木
TEL 5712-5101
aoki@otagaisama.or.jp

東 工作、プログラミング、将棋などを楽しんでくれる方募集

玉川地域に住む小学校中学年の男の子が、一緒に工作またはパソコンでのプログラミング、将棋などを一緒に楽しんでくれる方を探しています。男の子は、理科が好きで、優しく穏やかな性格です。自宅や児童館などで2時間程度、一緒に遊んでください。

- 日時／月～金曜日。月2回から。時間は応相談。
- 交通／二子玉川駅
- 条件／交通費支給。年齢・性別不問。子どもが好きな方
- 問合せ／玉川ボランティアビューロー
TEL 3707-3528

京 烏山もつたいないバザー ボランティア募集

烏山を中心に活動するNPO団体や福祉施設などが出店する、烏山もつたいないバザーを手伝ってくださる方を募集しています。テントの設営や机の移動、売り子などのご協力をお願いします。

- 日時／5月12日（日）8時～

- 17時の間でご相談
- 場所／烏山区民センター前広場
- 交通／千歳烏山駅徒歩1分
- 問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 今関
TEL 5712-5101
imazeki@otagaisama.or.jp

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。5月号掲載は4月10日（水）に締め切ります。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

京 日本語を母語としない小中学生の学習サポート

日本語サークルわかばは、京王線千歳烏山地域で活動する日本語教室です。地域に暮らす外国人の日本語習得のお手伝いをすることにも、外国人・日本人住民どうしの交流を楽しんでいます。このたび、日本語を母語としない小学生・中学生の学習をサポートしてくださる方を求めています。お子さんの学習支援に興味のある方、教員経験のある方のご応募をお待ちしております。

京 男子中学生と一緒に運動してくれる男性求む

千歳烏山近辺に住むハンディキヤップのある男子生徒が、一緒に体力つくりをして、そのあと銭湯に連れて行ってくれる方を探しています。

自宅から公園に行き、走る練習や鉄棒、ボール投げなど、1時間くらい運動をするのをサポートしてください。銭湯の入り方を覚えていただく、運動のあとに近くの銭湯に行き、一緒に汗を流してください。男子生徒は、明るく、一生懸命な性格です。子どもが好きで明るく元気な男性、お待ちして

- 日時／毎週木曜19時～20時半
(その他毎月1回30分程度のミーティングあり)
- 場所／烏山区民センター会議室
- 交通／千歳烏山駅徒歩1分
- 募集人数／2名
- 条件／外国人および年少者の日本語習得支援にご理解、ご興味のある方
- 問合せ／日本語サークル「わかば」担当 小林
wakabainhongo@gmail.com

- います。
- 日時／木曜日以外の平日放課後、16時～18時の2時間程度。または週末の都合の良い時間帯。週1回程度。
- 場所／千歳烏山近辺または祖師ヶ谷大蔵・千歳船橋近辺
- 条件／男性。交通費・入浴料は支給(交通費は上限あり)
- 問合せ／梅丘ボランティアビューロー
TEL 3420・2520
umebor@otagaisama.or.jp

有償スタッフ募集

東 小学校でサポートして下さる方募集

自閉症をもつ小学4年生の女の子の、授業のサポートをしてくださる方を求めています。

言葉の遅れがありますが、明るくて活発な女の子です。年齢、資格、経験の有無は問いません。子どもが好きな女性の方、お待ちしております。詳しくはお問合せください。

- 日時／火曜・木曜日 8時45分～12時20分くらいまで(応相談)
- 場所／野沢近辺の区立小学校
- 交通／駒沢大学駅
- 条件／女性。時給1000円程度。交通費支給(上限あり)
- 問合せ／玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528

東 中学校生活をサポートして下さる方募集

4月から玉川地域の中学校2年生になる男子が、学校でサポートをしてくれる方を探しています。笑顔と元気がいっぱい、お友だち好きの温厚な男子生徒です。歩行可能ですが、車イスを利用することもあり、知的障がいもあります。

学校生活全般のサポート(休み時間や教室移動時の見守り、授業時や給食時のサポートなど)をお願いしたいと思います。男性を希望しますが、年齢・資格の有無は問いません。子どもが好きで健康な方、お待ちしております。まずは、

- お問い合わせください。
- 日時／月曜・火曜・木曜・土曜 8時20分～下校まで。週1日から(曜日・時間は応相談。別の曜日についても応相談)
- 場所／玉川地域の区立中学校
- 交通／東急大井町線上野毛駅
- 条件／男性希望。時給1000円程度。交通費支給(上限あり)
- 問合せ／玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528
tanabor@otagaisama.or.jp

有償スタッフ募集

東 ボランティア拠点の臨時職員募集

世田谷ボランティア協会が運営する、地域のボランティア拠点で、有給スタッフを募集しています。

「世田谷ボランティア協会をささえる会」の事務局スタッフとして一緒に働きませんか。

●内容／ボランティア活動の推進および「ささえる会」にかかわる諸事業の実施、会員管理、一般事務

●勤務地／世田谷ボランティアセンター（下馬2・20・14）

●交通／三軒茶屋駅徒歩12分

●勤務日／火曜～土曜日のうち、週3日程度（ただし隔月で夜間の会議あり。年2～3回、行事のときは日曜出勤あり）

●勤務時間／9時45分～17時（休憩45分）

●条件／20歳以上で人とかわるものが好きな方、地域のために

何か始めてみたい方、基本的なPCスキルのある方（ワード、エクセル等）

●雇用期間／4月以降～2020年3月末日（勤務開始日応相談。年度ごとの契約、更新あり）

●待遇／時給1020円（交通実費支給、雇用保険あり）

●応募方法／履歴書（写真貼付）、作文「応募の動機」（4000字程度）を郵送または持参

●選考方法／1次選考：書類、2次選考：面接

●応募締切／適任者が見つかり次第締切

●問合せ／世田谷ボランティア協会
TEL 5712・20・14

世田谷区下馬2・20・14
TEL 5712・20・14
（月曜・祝日休館）

講座・その他・募集

京 認知症サポーター養成講座＆情報交換会

「もしかして…」とご家族の認知症について不安な方のために、正しい知識を習得できる講座を実施します。受講後に、認知症の方やその家族を応援するサポーターの目印「オレンジリング」が渡されます。終了後は参加者同士でお茶をしながら、「安否確認どうしてる?」「叱ってしまった後悔している」などのお悩みについて情報交換や課題解決をします。将来のために地域のためにも、介護にかかわるはじめての一步として、気負わずにご参加ください。

●日時／4月13日（土）

●認知症サポーター養成講座

14時～15時、②情報交換カフェ

15時10分～16時10分（ワンドリンクオーダーにご協力ください）

●場所／コミュニケーションカフェなつのこ

●交通／千歳烏山駅徒歩5分

●参加費／無料（事前予約優先）

●問合せ／コミュニケーションカフェ

なつのこ・実家なんとかし隊

TEL 5969・8457

info@nanatsunoko.com

小 代田「近所カフェ」ミニ・ヒューマンライブラリー

今回の「近所カフェ」は「ミニ・ヒューマンライブラリー」。生きた本と対話する話し手を『本』として、聞き手は「読者」となり、今の時代の多様性、生きづらさを対話形式で体験します。間接的にしか知らない人の体験に、直接耳を傾け、相互理解を深めます。（申込み不要、直接会場へ）

●日時／4月20日（土）受付13時

●認知症サポーター養成講座

14時～15時、②情報交換カフェ

15時10分～16時10分（ワンドリンクオーダーにご協力ください）

●場所／コミュニケーションカフェなつのこ

●交通／千歳烏山駅徒歩5分

●参加費／無料（事前予約優先）

●問合せ／コミュニケーションカフェ

なつのこ・実家なんとかし隊

TEL 5969・8457

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

講座・その他・募集

東

個人のお宅に伺う
傾聴ボランティア養成講座

お話し相手を必要としている方の

ところに伺って一緒に話をする活動を、「傾聴ボランティア活動」と呼んでいます。この傾聴ボランティア養成講座では、個人の方のお宅に継続的に伺う傾聴ボランティア活動を念頭に、少人数で全6回、ロールプレイなど体験学習を中心に、じっくりと《話すこと・聴くこと》を学びます。

●日時／5月17日（金）～6月21日（金）毎週金曜日 13時半

TEL 5712・5101
szuki@otagaisama.or.jp

東

世田谷ボランティアセンター
開館時間変更のお知らせ

2019年4月よりボランティアセンターの開館時間を以下の通り変更させていただきました。（前月号の告知で、土日の開館時間の表記に一部誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします）

●開館時間／

火曜～金曜 9時～21時
土曜・日曜 9時～20時（会議室の利用があれば21時まで開館）

～16時 6週連続

●場所／世田谷ボランティアセンター 2階会議室

●交通／三軒茶屋駅徒歩12分程度

●募集人数／12名

●参加費／8000円（初回にお支払ください）

●申込み／電話またはメールで問合せ／世田谷ボランティア協会 担当 鈴木

●会議室利用時間／

火曜～金曜 9時30分～21時
土曜・日曜 9時30分～20時

（ただし、前日17時までの予約があれば21時まで利用可）

※ボランティアビューローに変更はありません（10時～17時）

●問合せ／世田谷ボランティア協会（月曜・祝日休館）

TEL 5712・5101

小

代田ビューローバザー＆提供品募集
バザーボランティア大募集

今年も恒例の春の代田ビューローバザーを行います。掘り出し物も、素敵な出会いもたくさん！

地域の皆さまからご提供いただいた品物を販売し、地域のボランティア活動推進のための費用とさせていただきます。お買ひ物で、地域のボランティア活動を支えるお手伝いをよろしくお願いいたします。皆さまの来場をお待ちしています。事前の値付け作業から当日まで、たくさんボランティアの力で成り立っています。ぜひご参加ください！

●バザー日時／5月31日（金）10時半～14時、6月1日（土）10時半～13時半

●場所／代田ボランティアビューロー（世田谷代田駅南口）

●駐輪場・駐車場は有りません

●提供品受付期間／5月11日（土）～18日（土）10時～16時（日曜・祝日休館）

●受付できるもの／春夏物衣料（新品または洗濯済みで新品に近いもの）、贈答品、着物、バ

ッグ、アクセサリー、食器、おもちゃなど

●受付できないもの／紳士服、電化製品、家具、布団、書籍、ぬいぐるみ、人形、景品、食品

●判断に迷ったらお問い合わせください。秋冬衣料は次回10月に受け付けます。

●ボランティア募集／

①提供された品物に値段をつける作業・商品陳列作業 5月21日（火）～30日（木）10時半～12時、13時～15時（日曜を除く）

期間内、都合のつく日時でご協力ください。

②バザー当日 5月31日（金）、6月1日（土）9時半～15時の間で応相談。ボランティアによるおいしいまかない付き

●募集人数／①値付け・準備各日10名、②バザー当日各日20名

●問合せ／代田ボランティアビューロー

TEL 3419・4545

datibora@otagaisama.or.jp

小

せたがやチャイルドライン特別講演会 「10代の生きづらさを受けとめる」

イジメや虐待や貧困など、子どもを取り巻く問題は後をたちません。どこにもつながることができず、社会的に孤立している女の子たちに、繁華街でのパトロールなどを通じて支援を行っているbond projectの橋ジュンさんを講師に迎え、子ども・若者たちに今何が起きているのか、どんな生きづらさを抱えているのか現場の視点でお話していただきます。

将来に希望をもてず、追いつめられている若者を一人でも減らすために何ができるのか、皆さまと一緒に考えていく機会にしたいと思います。

●講師/橋ジュン氏(NPO法人childline@otagaisama.or.jp)

小

子ども劇場わくわくシアター2019

子どもを中心に、あそび・文化・アートで地域をつなぐことを目的に地元・世田谷で続くおまつり。22年目となる今年は、場所を羽根木公園へ移し開催します。

プロの音楽ステージやおいしい模擬店、親子のお店や、大人気の巨大ダンボール迷路など、家族みんなで楽しめる内容がたくさん。

bond project代表

●日時/4月20日(土) 13時半〜16時15分(13時15分開場)

●場所/北沢タウンホール3階ミレーティングルーム

●参加費/999円(資料代)

※中高生は無料。

●対象/子どもの問題に関心のある方、子育て中の方。学生さん
もぜひご参加ください。

●定員/72名

●申込み/メールまたはFAX

●問合せ/せたがやチャイルドライン事務局

TEL 5712・5101

FAX 3410・3811

childline@otagaisama.or.jp

●日時/4月21日(日)

●場所/羽根木公園 樹木広場・丘の上広場

●交通/梅ヶ丘駅徒歩約5分

●問合せ/NPO法人子ども劇場

せたがや 担当 大野

TEL 3422・8928

http://www.kogeki-setagaya.org/

東

せたがやチャイルドライン公開講座

この講座は「せたがやチャイルドライン第24期受け手養成講座」の一部ですが、公開講座としてどなたでもご参加いただけます。

電話で子どもの気持ちを聴くボランティア「受け手」として活動したい方、興味のある方は、この公開講座と9月開講の専修講座(全10回)にご参加ください。みなさまのご参加お待ちしております！詳細はHPをご覧ください。

●日時/5月31日、6月7日、14日、21日、26日(水)、7月6日(土)、12日、19日、26日

●日時/4月21日(日) 13時半〜15時半(事前予約制)

東 ヒューマンライブラリー入門講座

ヒューマンライブラリーは、障がい者、LGBT、難病、依存症、難民など偏見や誤解を受けやすい人が「本」になり、少人数の一般読者に人生活を自己開示するイベントです。相互理解を深め偏見を低減するイベントとして世界中で実践されています。

詳しく知りたい方、開催してみたい方、本を試みたい方などを対象に入門講座を開催します。

原則として金曜日夜 全9回 19時〜21時。※7月6日(土)のみ15時〜17時

●場所/世田谷ボランティアセンター

●参加費/1講座2000円

●定員/20名

●申込み/メールまたはFAX

●問合せ/せたがやチャイルドライン事務局

TEL 5712・5101

FAX 3410・3811

childline@otagaisama.or.jp

●日時/4月21日(日) 13時半〜15時半(事前予約制)

●場所/世田谷ボランティアセンター 会議室

●交通/三軒茶屋駅徒歩12分

●参加費/500円

●申込み/氏名・所属・住所を明記してメールで申込みください。

●問合せ/東京ヒューマンライブラリー協会 担当 坪井

060・4751・6942

tsubo912@gmail.com

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った!」を話せるところ●

- 世田谷地域障害者相談支援センター 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

入学・進学、引越し、転勤、退職…、春はそれぞれの節目の季節ですね。「新しいことを始めたいな～」と思ったときにチャンス! はじめの一步を探索お手伝いをし、人と人との出会いをつなぎます。

◆ふらっと&withより

春を迎え、街のなかもピンクの色で彩られる様子をそこかしこで見かけるようになってきました。近所の桜を見るもよし、世田谷の桜の名所を巡るもよし、楽しみがいっぱいの季節です。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます! 世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

◆チャイルドラインより

3月に学校を通じて区内の子どもたちにチャイルドラインカードと広報紙「ちゃーら」を配布しました。4/20(土)には特別講演会「10代の生きづらさを受けとめる」を開催します。ぜひご参加ください!

編集後記

■「気軽にボランティアの会」に参加した方はビューローのグループに参加したり、そこからさらに他の活動につながっています。先日、2月号に情報掲載した団体から「セボネを見て4名が応募してくれました」とうれしい報告がありました。今後みなさんの活動につながる情報をお届けできたらと思います。

■セボネを10年以上愛読してくださっている方からのご縁で、フレッシュな若者が表紙イラストを描いてくださいました。(み)

●発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811

●E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp

●ホームページ
<http://www.otagaisama.or.jp/>

●発行人
横山 康博

